

なのhana だより

老健ちば

No. 99

April 2020

NANOHANA
DAYORI

介護老人保健施設 深深「皆で楽しく車いすダンス♪」



INDEX

1
2
トレンドTOPIX 潮流
〈ニュースウォッチ〉

介護福祉士「養成校ルート」
『5年従事で介護福祉士』
26年度まで延長

フォーカス「老健ちば」
管理者研修会報告

3
4
〈特集〉

令和元年度 研究事例発表大会 最優秀賞
介護老人保健施設 ハートビレッジ

5
6
〈研修会報告〉

自由気ままに
ペーパーブログ

地域における老人保健施設の役割

介護老人保健施設 ダンディライオン
介護士 古濱 亜衣美



7
〈なのhanaスマイル〉施設の笑顔紹介

● はみんぐ

● リハビリケア船橋

〈編集後記〉

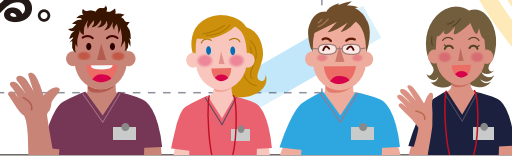
<http://www.chiba-roken.jp/>

2020年4月20日 発行

トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

背景にあるのが
急増する外国人留学生の数。
今や全体の3割を占める
までになっている。



ニ
ユ
ー
ス
ウ
オ
ツ
チ

『5年従事で介護福祉士』養成校ルート』26年度まで延長

介護福祉士の「養成校ルート」での国家試験義務化の特例処置が5年間延長されることとなった。背景には、今や養成校入学者の3割を占める外国人留学生の急増にある。介護人材不足に苦しむ現場からも延長を求める声が多く、延長は規定路線ではあったが、その期間を何年にするかに注目が集まっていた。

もともと介護福祉士養成校の卒業生は、国家試験を受けずに介護福祉士の資格を得られていたが、2016年の法改正で国試合格が要件とされた。ただし、不合格や未受験でも5年間は介護福祉士の資格を与えられ、介護現場で5年間働き続けるか、期間内に合格すれば、介護福祉士になれる経過措置を設けた。

経過措置は21年度までとなっており、以降は国試合格でもつてのみ介護福祉士資格を取得できるように見直したはずだった。その経過措置を26年度まで延長する。

背景にあるのが急増する外国人留学生だ。全体の養成校入学者は年々減少し、4年前に比べて2000人近く減少している。一方で外国人留学生の数は年々倍増し、15年度は9か国94人だった

のが今年度は26か国2037人と急速に増え、今や全体の3割を占めるまでになっている。ただ留学生にとって日本語の筆記試験のハードルは高く、今年の試験では留学生の合格率は27・4%と低い。

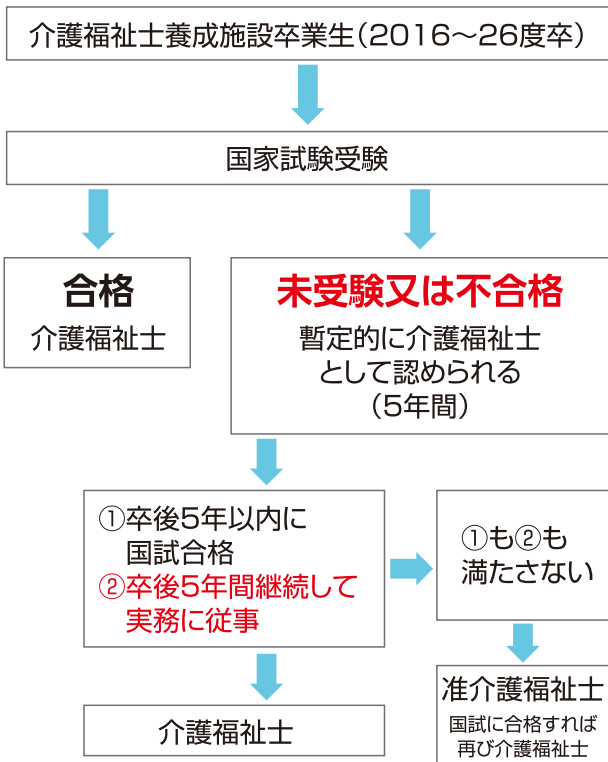
留学生は介護福祉士になれば、在留資格「介護」を取得でき、日本の介護分野で就労できる。経過措置が廃止される場合、試験に合格できず帰国せざるを得ない留学生が続出する事態が懸念されていた。

人材不足に苦しむ現場、また入学者を確保したい養成校などは国家試験合格の義務化の延期を求めてきた。一方職能団体である介護福祉士会は「職能として介護福祉士の信頼を揺るがし、またそうした資格を志す人も減ってしまう」と延長に反対の声を上げていた。厚生労働省の福祉部会で議論がされたが、取りまとめでは賛否両論を併記し、政治に判断をゆだねる格好となっていた。

(2020/3/10発行シルバー産業新聞引用)

『5年間従事』で恒久的に 介護福祉士になれる経過措置

5年延長 (2021年度卒業⇨2026年度卒業)
※当初、21年度卒業までだったが26年度卒業まで延長される



フォーカス 老健 ちば

管理者研修会報告

2020年1月20日(月)京成ホテルミラマーレ16階「スカイバケット」において28施設37名の参加の下、令和元年度管理者研修が開催されました。

平山会長の挨拶の後、今回は3名の講師をお招きして貴重な講義を受ける事が出来ました。

『千葉県における介護保険施策について』千葉県健康福祉部保健医療担当部長 渡辺真俊氏

千葉県の老健を取巻く現状と社会保障と税の一体改革の経緯等について説明し、また「復興支援施策と防災施策」について千葉県災害復旧・復興に関する指針(令和元年11月13日策定)として(表1)を報告。



表1

1	被災者の一日も早い生活と暮らしの再建 生活の支援 災害廃棄物の早期処理に向けた支援 相談体制の構築や被災児童生徒への支援
2	農林水産省や商工業など地場産業の力強い復活
3	オール千葉で災害に強い千葉県づくり 停電・断水対策等の充実 治水対策の推進 道路ネットワークの整備 防災力の向上に向けた取り組みの推進

表2

老健施設の課題(政策)	
1	回復期リハ・地域包括ケア病棟から老健施設への実現
2	通所リハにおける大規模減収の撤廃
3	高額な薬剤の医療保険対応
4	所定疾患施設療養費の対象疾患の拡大
5	透析・難病の利用者受入れ対応の充実
6	働きやすい現場の環境整備 (IOT補助金の拡大等)

「外国人介護職の雇用を経営に生かす工夫とその成果」 医 弘仁会の法人事務局長の田中信也氏

EPA、在留資格、「介護」、技能実習、特定技能1号を説明。費用は候補者1名あたりの換算費用として現地面接、通訳、宿泊等で22万円。就労前事前教育費36万円、送出し機関手数料13万円、寮生活費50万円、給与290万円、法定福利費等47万円。(千葉県の助成金40万円、船橋市の助成金25万円)

田中氏は「外国人を受け入れる目的(施設方針)の明確化。負担以上に得る効果もある」とまとめた。講義後、梶原理事長より「外国人雇用は人材不足要因で受け入れてるのではなく、グローバルに人材を育てたいと考えている」と補足説明があった。

「2021年報酬改訂に向けて」と「老健管理者のリスクマネジメント」と和歌山県にある(老健)紀伊の里の山野雅弘施設長

本来の老健である為に在宅復帰支援にこだわり、まず「その他型」脱却は難しいことではないとの事。次の改定では「その他型」がなくなると山野氏は予想し、更に老健の課題を説明。(表2)

また、「老健管理者のリスクマネジメント」については予防(事前対応)と事故対策(事中対応、事後対応)の2つの柱があり老健の現場であらゆるリスクをマネジメント(介護現場対策、感染対策、集団離職対策、転倒骨折による裁判対策等)する知識を習得しているのがリスクマネジャーであり、「いずれ加算要件に入るかもしれないリスクマネジャーを1人でも多く増やしたいと考えているので、是非、リスクマネジャー講習を受けて頂きたい」と山野氏はまとめた。





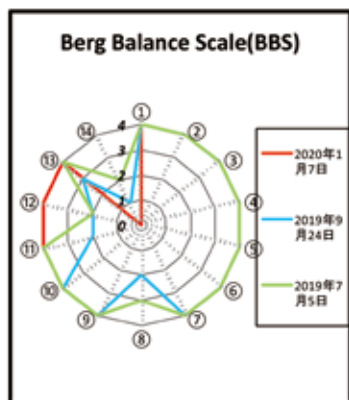
千葉県 介護老人保健施設 ハートビレッジ

転倒予防事故軽減に向けた取り組み ～「見える化」によるチームアプローチ～



ハートビレッジ様 転倒予測シート

図1

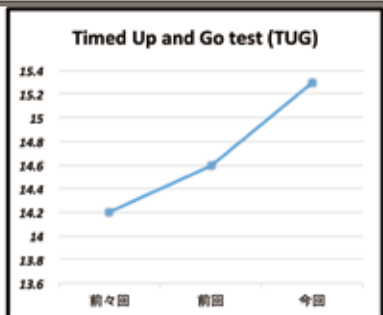


項目	cut off	判定
転倒リスク	45点	○
歩行器使用	33.1点	○
屋内杖歩行	45.3点	○
屋外杖歩行	48.3点	○

今回 (実施日: 2020年1月7日)

項目	点数	(点数の解釈)
① 座位からの立ち上がり	4点	手を使わず自力で起立・立位保持可能
② 支えなしで静止立位保持	4点	安全に2分間立っていられる
③ 背もたれなしで座位保持	4点	安全に2分間座っていられる
④ 立位から腰を降ろす	4点	最小限手で支えて安全に腰掛けられる
⑤ 移乗	4点	ほんのわずかな力で支えれば安全に可能
⑥ 閉眼支持なし立位保持	4点	安全に10秒間立っていられる
⑦ 閉脚立位保持	4点	一人でつま先を揃え、1分間安全に可能
⑧ 立位で前方リーチ	2点	安全にリーチする距離が5cmを超える
⑨ 床から物を拾い上げ	4点	安全かつ容易にスリッパを拾える
⑩ 左右の肩越しに振り向く	4点	両方とも振り向き可能で体重も上手く移せる
⑪ 一回転	4点	両方向とも4秒未満で安全に1回転出来る
⑫ 踏み台に足を載せる	4点	一人で安全に20秒間で8回の足載せ出来る
⑬ 片足を前方に出した立位	4点	一人で踵立位を取れ、30秒間保持可能
⑭ 片足立ち	0点	足を持ち上げられない、もしくは介助を要す
合計:	50点	(前回比: 4点)

(前回より向上: ⑪ ⑫ ⑬))
(前回より低下: ⑭))
前回合計: 46点 (実施日: 2019年9月24日)
前々回合計: 51点 (実施日: 2019年7月5日)

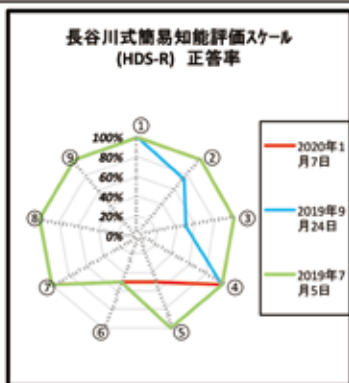


実施日	結果	使用補助具	
今回	2020年1月7日	15.3 秒	独歩
前回	2019年9月24日	14.6 秒	独歩
前々回	2019年7月5日	14.2 秒	独歩

(前回比: 0.7 秒)

項目	cut off	判定
転倒リスク	13.5秒	転倒リスク有
屋外外出可能レベル	20.0秒	屋外外出可能レベル
要介助レベル	30.0秒	介助の必要性低い

※上記のcut offは使用補助具で考える

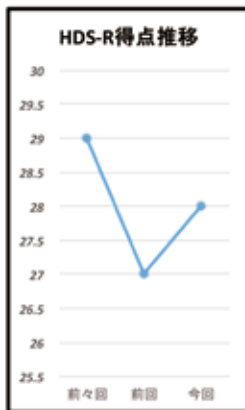


認知症の疑い有	判定
cut off 20点	⇒ 正常範囲か

実施日: 2020年1月7日

① 年齢	1点
② 日時の見当識	4点
③ 場所の見当識	2点
④ 言葉の記憶	3点
⑤ 計算	1点
⑥ 数字の逆唱	1点
⑦ 言葉の想起	6点
⑧ 物品記憶	5点
⑨ 言葉の流暢さ	5点
合計	28点

前回合計 27点 (実施日: 2019年9月24日)
前々回合計 29点 (実施日: 2019年7月5日)



上記評価を踏まえて
前回と比較BBS・HDS-R・TUGにおいては大きな低下はみられていません。運動の指示理解も良好であり認知面での機能も維持されていると考えます。BBS・TUGの結果から現在、転倒リスクは低いように感じますが、能力を適値するような場面もあります。また、「職員にお願いするのは悪い」と気にされる事も多いです。(会話の中より)BBSにおいても50点と転倒リスクは低いです。介入中は「頑張ってできる」レベルでもある事から(踏み台など)動作に余裕は少ないです。体調等にも左右されると思います。施設内はT字杖自立レベルにあると判断します。今後も食事時など継続でOKです。(もちろんフロア内もT字杖自立でOKです)フリー歩行も安定されていますが、ご本人の希望もあるので練習レベルで今後も実施予定です。その際は、スタッフ近位監視での歩行をお願いします。

今回、私たち広報委員は令和元年度研究事例発表大会において最優秀賞を受賞されました。ハートビレッジに「転倒予防事故軽減に向けた取り組み」『見える化』による「チームアプローチ」について取材と施設見学に伺いました。
田園風景豊かな場所にあるハートビレッジ。そこで行われていた、とても画期的・効果的な取り組みについてご紹介させていただきます。

はじめに

ハートビレッジ鈴木尚子理学療法士よりお話を伺いました。
介護老人保健施設において転倒・骨折事故の軽減に向けた取り組みについての報告が多くあがっていた。
当施設においても事故種類別からみると転倒事故が多く、骨折事故も発生している

骨折事故の対象者は施設内生活が自立レベルにある入所者の事故も多かった。その為、今回は自立レベルの方を対象に評価を行うことにした。
高齢者の増加に伴い入所者の疾患構造も変化している。それに伴い転倒リスクも高くなり、転倒後に活動性の低下を招くリスクもある事からこの課題に取り組む必要性を重視しました。

▲理学療法士の方が作成した転倒予測シート
「方法」転倒予測評価項目としてバランス能力評価と認知能力テストの実施。
評価項目を3カ月毎に理学療法士が実施する。



②

今回は、多職種協同による転倒・骨折事故の軽減を目的とし当施設の理学療法士の役割や看護職、介護職との共通ツールとして「転倒予測シート」(図①)を作成しチームでの取り組みを実施しました。

理学療法士・看護師・介護職との共通ツールとして3評価をまとめ転倒予測シートとして現在の歩行補助具の適正性や施設内における転倒を起こしやすい場面や場所などを記入する。その後転倒予測シートをもとに話し合いを行い、必要に応じて動作能力の確認や居室環境設定を行う。(写真②)「ウォーキングカンファレンス」



入所者には、集団リハビリテーションを提供しています。週に1回、1フロア20人前後を対象に1時間ほど行っています。

効果

「見える化」を使つての転倒予防への取り組みは、実際に数字として表れている。

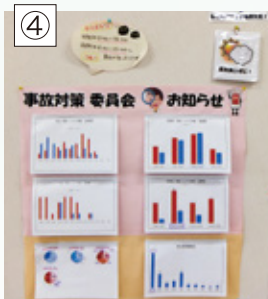
転倒事故全体に対する自立者の転倒事故割合は2017年度からマイナス22%、2018年度からはマイナス19%でした。自立レベルの方でも、環境整備や職員の意識の変化により、大きく転倒事故を減らせると分かった。

今までは「自立の方なので大丈夫では？」と転倒に対する意識が低かったが、データや表などの「見える化」により、「自立の方でも注意しないと」と意識が高まったと言います。

今後の課題

今のところ事故件数は減少傾向にあり、事故対策委員会(写真③)と協力して毎月の啓発活動(写真④⑤)や勉強会を実施している。

現在は自立レベルの方を対象としていますが、今後は転倒予測シートを継続的に活用し、介助レベルにある利用者の事故軽減にも繋げていきたいと考えています。



④

啓発活動
お知らせコーナー



事故に対する
意識度天気



③

事故対策メンバー

・鈴木尚子(発表者) 理学療法士 ・神子瑞貴(事故対策委員長) 介護職
・初島美恵子 介護職 ・山本雄太 介護職 ・田部井圭太 介護職 ・石橋卓摩 介護職



介護老人保健施設 ハートビレッジ

住所/千葉県山武市蓮沼二-5035-4
電話/0475-86-3993
開設/平成2年5月
定員/入所90名(短期入所も含む)
通所/24名



研・修・会・報・告

高齢者の栄養と食事研修会

令和2年1月23日(木) ホテルポートプラザにて高齢者の栄養と食事研修会が行われ、管理栄養士や介護士、看護師の総勢32施設44名が参加されました。

講師は、『葵の園はまの』で管理栄養士・言語聴覚士の安藤亜希子氏をお招きし、「摂食嚥下の視点から見る高齢者への食支援」～STのいない施設でも出来る事～を講義されました。

講義は一日を通したグループワークで、管理栄養士と言語聴覚士の役割や摂食嚥下の基礎知識、食事観察のポイントや食事形態変更のタイミング、老健で見られる摂食嚥下障害などをわかりやすく話されました。また、事例を紹介しながらグループで話し合い、症状から見た食事形態や多職種ごとの役割などを話し学びました。最後にはグループごとに積極的な意見を発言し、共感できる良い場になりました。



第2回支援相談員部会研修会

令和2年2月12日(水) 千葉市生涯学習センターにて第2回支援相談員部会研修会が行われ、54施設65名の支援相談員が参加されました。

講師はロータスケアセンター支援相談員の熊谷智宏氏をお招きし、「はすみカフェ始動!!」～認知症カフェはじめました～をテーマに講義されました。

まず、認知症カフェとは何か? 効果はどうなのか? など話され、船橋市における認知症カフェの状況を紹介されました。その後、はすみカフェの開設の経緯や取り組みについて話をいただき、最後に成熟した街づくりへの貢献になっていくことを学びました。

講義が終わると、ブロックごとに分かれ、各施設での状況や地域での状況など活気ある話し合いをしながら終了いたしました。



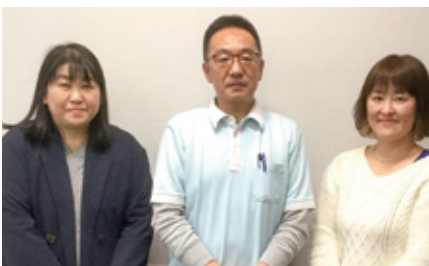
支援相談員部会・研修を終えて

令和元年度の支援相談員部会は、東葛北ブロックが運営委員を担当しました。まず、わからない事はかりで運営委員をスタートしたことで、ちば老健協会の方々にはあらゆる面で助けていただき本当にありがとうございました。

今年度、2回の研修を担当させていただきました。多くの方の協力のもと研修を開くことができ、忙しい中で各施設の方が出席していただきありがとうございました。

今回の支援相談員部会研修会では、ロータスケアセンター様の協力により、認知症カフェに関して各施設が知りたい、聞きたいことを具体的な事例で講義していただき、とても身近な話として聴くことが出来ました。また、自分たちの施設で行っていることが当たり前のことなのか、そうではない事なのか他施設の方々と話す機会がありとても参考になることが多く、この一年間とても有意義な時間を頂いたと思っています。

そして、この機会をいただいたことで幾つかの施設と関わり、話し合いをすることでまた他施設との関りの必要性も強く感じ、今後に繋がっていきたいと思います。この一年間本当にありがとうございました。



令和元年度 支援相談員部会
東葛北ブロック
部会長 鈴木道明(中)
副部会長 榎山美和(左)
伊原麻紀(右)

マルクリンピュアでウイルス&細菌対策!

第三世代 次亜塩素酸ナトリウム単一製剤



衛生管理に

感染対策に

ニオイ除去に

医療現場のための除菌・消臭剤
薄めずそのまま使用、即除菌!
肌に触れてもOK! からだに優しい

ドアノブや手すりなど、人がよく触る場所の除菌におすすめ!



岩淵薬品株式会社
千葉県船橋市本中山4-14-1

お気軽にお問い合わせください!

047-374-3009

(平日 8:30 ~ 17:30)



地域における老人保健施設の役割

介護老人保健施設 ダンデライオン

介護士 古濱 亜衣美

私達が高齢者ケアに関わる上で、看護・介護・リハビリ以外にも必要なことは、幼少期から福祉を身近に感じること、また、地域交流から福祉に触れる機会を増やすことだと考えます。

当施設では、近隣の保育園・小学校・中学校・高校・看護学校と交流する機会があります。保育園児は遊戯後、一人一人と握手をして交流し、小学生は社会科見学、中学生は職場体験、高校生は箏曲部による演奏や実技合流。看護学生は高齢者の声を直接聴き、生活の中での看護師の役割を体験します。

また、年間を通し毎月、季節を感じていただくことを目的としたイベントを企画・実施しています。なかでも4月のお花見、8月の夏祭りは好評をいただいております。お花見する場所は、施設前の公園。その公園は、園児や地域住民の散歩コースにもなっています。施設利用者の皆さま



んは開花に合わせ散策。手を振ったり、挨拶を交わす場面が多くあり、皆さんの笑顔も光ります。夏祭りは敷地内の屋外で実施し、盆踊りや職員による昔なじみの出店や余興を楽しんでいただき、夕暮れとともに花火大会が開催されます。夕涼み、散歩がてら近隣の方々も見物に集まり、声を掛けてください。

これからも地域の方々や児童・生徒さん等に高齢者福祉の現状を伝え、関心を持っていただき、必要性を実感し、将来的に多くの方々に福祉に携わってほしいと願っています。

研修委員・広報委員会合同会議

千葉県老健協会平山会長の働きかけにより、初めて研修委員と広報委員の合同会議が2月23日に行われました。

研修委員より次年度の研修計画を報告。各月の研修議題を大まかに決めていて具体的な内容まで決めていない状況と報告。

広報委員より次年度の計画としてなのはなだより100号記念イヤリーの為、100号記念誌を発行予定。



内容は千葉県の地図に各老健の位置が明確になるマップを作成予定。平山会長より「災害時に近隣施設との連携に役立てて欲しい」という思いで作成予定。その他、千葉県老健協会に加盟されている施設を全て紹介する記念誌を作成し、各市町村、各公民館、いきいきプラザ等高齢者が集まりそうな施設に配布するつもりです。

記載内容は例えば「超強化型・強化型・加算型・基本型・その他型」などの分類を明確にして、施設の特徴が明確になるように検討中。その際は各施設に情報提供をお願いすると思われまます。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

最後に昨年は千葉県で災害にあつた為、千葉県主導の「DWAAT」立ち上げにより福祉施設の協力要請がある事を報告して会は終了しました。

福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>
TEL.048-257-2948

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

なのはな スマイル

明るく! 元気!

施設の笑顔をご紹介します!



■ はみんぐ

～愛あふれ 心安らぐ施設を目指して～
当施設は、柏市北部の緑に囲まれた自然豊かな環境に位置しています。
在宅復帰支援から看取りケアまで利用者お一人おひとりのお気持ちを大切に、寄り添いながら、多職種連携の下、安らぎが感じられる施設を目指しています。

住 所：柏市布施1番地3
電 話：04-7134-0660
開設日：平成10年7月1日
入 所：100名
通 所：25名

笑顔の絶えない毎日を送っています。
スタッフ・ご利用者・ご家族が一丸となり目標に向かって励んでいます。



●はみんぐ
理学療法士 小宮山 千尋(左) 看護師 菅波 智子(中)
介護福祉士 大兼 未糸(右)

■ リハビリケア船橋

リハビリケア船橋は、ご利用者様の意思・人格を尊重し、ご利用者様が自立した日常生活を営むことが出来るよう支援します。
ご家族の意思を尊重し、安心なサービスの提供に努めます。
地域の皆様を愛し、地域の皆様から愛され信頼される施設を目指しています。

住 所：船橋市本町4-8-30
電 話：047-774-0220
開設日：平成27年9月1日
入 所：100名
通 所：45名

職員、利用者様同士の交流が多い施設です。
利用者様にとって、より良い生活になるよう頑張ります!



●リハビリケア船橋
管理栄養士 天野 志保(左) 介護福祉士 小室 菜央(中) 理学療法士 東樹 明大(右)

老健ちばカレンダー



お知らせ

会員の皆様、日頃より当協会の研修会にご参加いただきありがとうございます。
令和2年の研修は昨年度とほぼ同じ回数を計画しており、3月18日の総会で承認されております。
ただ新型コロナウイルスの流行に伴い、まだ日程を決めるまでにいたっておりません。
収束の見通しがつきましたら改めてご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。



●編集後記

- 台風被害の次は新型コロナウイルスの襲来! 高齢者の感染も心配ですが、今後の経済の落ち込みの影響がとて心配です。来年度は介護報酬改定の年。社会保障費にも少なからず影響が出るかも…。次から次へと試験が続きますが、協力できることは協力しながら皆さん頑張りましょう!(坂本)
- 新年度を迎えるにあたり、昨年の災害に対する備えを考えることを一つの課題としていたところで、新たな災害として新型コロナウイルス感染症というリスクが発生しました。このような時代だからこそ、各施設で力を合わせて、共に知恵を出し合いリスクを乗り越えていきたいと考えています。協力し合い共に乗り越え、その知恵が詰まった情報誌を皆様に届けられたらと思います。(すずき)
- 「新型コロナウイルス…この99号が発行される頃には、どんな状況なのか? 当たり前と思っていた日常が、取り戻せていますように。」(若林)
- 令和2年の年が明け、台風被害の復興も儘ならない時に、今度は新型コロナウイルス感染症です。とにかく「持ち込まない!」の状態です。復興も何時になったら終わるのだろうか?…何か良いことがありますように!(神作)
- 新型コロナウイルスの影響で3月～4月の広報委員会会議が中止になり、100号記念誌の延期予定となりました。このような大打撃になるとは誰も予想は出来なかった。このような事が二度と、二度と起きないようにしたいと願うしかない。色々な想いの文章を考えたけど、一番は「平和な日本が大好きです!」(福田)
- 新年度を迎えて、皆様どのようにお過ごしでしょうか? 新型コロナウイルスの影響もあり、華やかに新人職員を迎えることも難しく、苦労しています。これ以上感染を拡大させない為にも皆さん自己管理に努めていきましょう! 新年度もよろしくお願い致します。(安達)